

単純指定ごみ袋の 導入について



明石市環境産業局環境室
資源循環課

(2026年4月時点)

今日の内容



1. ごみを減らす理由
2. 明石市指定ごみ袋の概要
3. 単純指定ごみ袋の効果
4. ごみの出し方



ごみを減らす理由



(1)ごみ処理にかかる費用負担(みんなの財政白書あかし2024より)

<p>ゴミ処理 年間 34 億円 ※</p> <p>ごみ処理や焼却、資源物のリサイクルの費用など 人口:306,760人(R6.1.1)</p> <p>市民1人あたりに必要な経費 年間 11,082 円</p> 	<p>国保・介護への負担 年間 68 億円</p> <p>特別会計に対する一般会計からの負担 国民健康保険と介護保険 人口:306,760人(R6.1.1)</p> <p>市民1人あたりに必要な経費 年間 22,152 円</p> 	<p>高齢者への支援 年間 68 億円</p> <p>医療費や敬老優待乗車券交付、インフルエンザ等の予防接種助成など 65歳以上人口:80,182人(R6.1.1)</p> <p>65歳以上の市民1人あたりに必要な経費 年間 84,503 円</p> 	<p>道路や橋の整備・維持管理 年間 37 億円</p> <p>道路や橋の整備、維持管理の経費など 人口:306,760人(R6.1.1)</p> <p>市民1人あたりに必要な経費 年間 12,215 円</p> 
<p>消防・救急出動 年間 6 億円</p> <p>消防や救急活動の経費 出動件数:17,121件(R5年度)</p> <p>救急出動1回あたりに必要な経費 33,871 円</p> 	<p>文化施設等の運営 年間 8 億円</p> <p>市民会館、中峰公会堂、文化博物館、図書館の施設の維持管理や運営経費 人口:306,760人(R6.1.1)</p> <p>市民1人あたりに必要な経費 4,928 円</p> 	<p>保育所等の運営 年間 140 億円</p> <p>公立保育所や民間保育施設の運営経費など 対象園児数(月平均):10,166人</p> <p>園児1人あたりに必要な経費 年間 1,346,587 円 (保育料などは含みません)</p> 	<p>公園の整備・維持管理 年間 6 億円</p> <p>公園の整備、維持管理の経費など 人口:306,760人(R6.1.1)</p> <p>市民1人あたりに必要な経費 年間 2,097 円</p> 
<p>幼稚園の運営 年間 17 億円</p> <p>公立幼稚園の運営経費 対象園児数:2,635人(R5.5.1)</p> <p>園児1人あたりに必要な経費 年間 627,546 円 (保育料などは含みません)</p> 	<p>小学校の運営 年間 31 億円</p> <p>学校施設の維持管理、給食、学校運営経費など 小学校児童数:17,143人(R5.5.1)</p> <p>児童1人あたりに必要な経費 年間 182,286 円 (先生などの給料は含みません)</p> 	<p>児童クラブの運営 年間 10 億円</p> <p>児童クラブ運営委託の経費など 在籍児童数:3,999人(R5.4.1時点)</p> <p>児童1人あたりに必要な経費 年間 240,137 円</p> 	<p>コミュニティバスの運行 年間 2 億円</p> <p>Tacoバス(コミュニティバス)を運行するための補助金 乗車延べ人数:1,281,758人(R5年度)</p> <p>1回あたり乗車に必要な補助金 188 円(乗車料金を除く)</p> 
<p>中学校給食 年間 8 億円</p> <p>無償化を含む給食の提供に必要な経費 うち無償化 3.5億円 中学校生徒数:7,634人(R5.5.1)</p> <p>生徒1人あたりに必要な経費 年間 109,311 円</p> 	<p>中学校の運営(給食を除く) 年間 10 億円</p> <p>学校施設の維持管理や運営経費など 中学校生徒数:7,634人(R5.5.1)</p> <p>生徒1人あたりに必要な経費 年間 128,792 円 (給食・先生などの給料は含みません)</p> 	<p>子ども医療 年間 22 億円</p> <p>18歳までの医療費を無料とするために必要な経費 こどもの人数:53,304人(R6.3.31)</p> <p>子ども1人あたりに必要な経費 年間 40,761 円</p> 	<p>※建物・設備の維持管理、ごみの分別・検査、ごみの焼却、収集運搬、し尿処理などの合計</p>

ごみを減らす理由

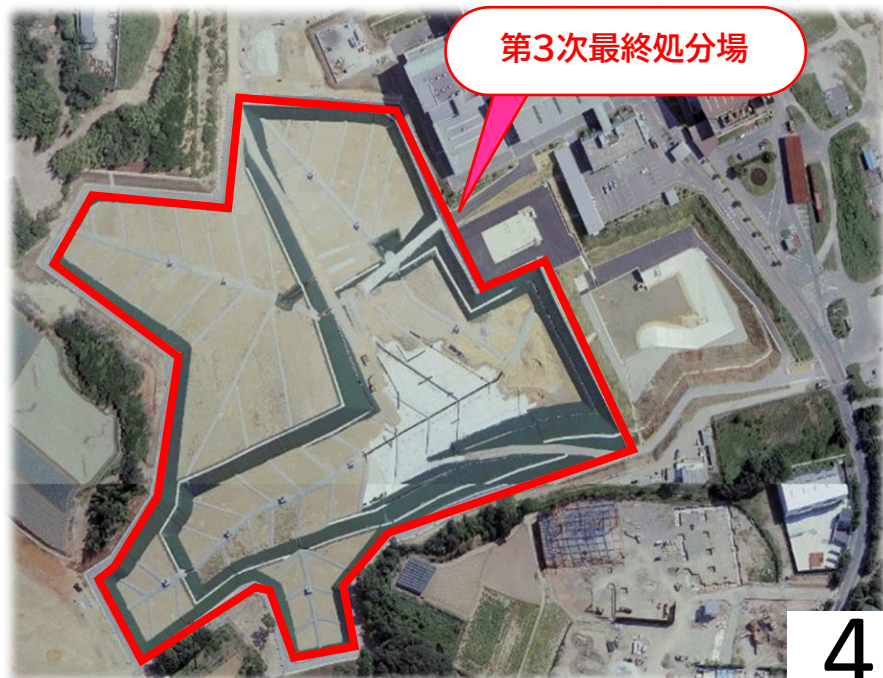


(2) 第3次最終処分場の延命化について

○最終処分場は、ごみを燃やした後の灰や陶器、ガラスなどリサイクルできないものを埋め立てるところです。

○延命化のため一部の焼却灰は、神戸沖の埋立処分場※に運び、有料で処分しています。

事業費	23億円
埋立容量	420,000m ³
埋立面積	59,000m ²
埋立期間(当初)	平成19年 ~ 平成36年 (令和6年)



第3次処分場は、おそらく明石市最後の最終処分場じゃ

少しでも長く使うためには、ごみを減らすことが大事ね



※大阪湾フェニックス計画による埋め立て事業
12,870円/tの費用が必要です (R6時点)

ごみを減らす理由



(3)新ごみ処理施設の竣工

- 明石クリーンセンターは、供用27年目を迎え、**老朽化**が進んでおり、施設維持に多額の費用が発生するため、**新ごみ処理施設を建設**することとなりました。旧大久保清掃工場を解体して、建設する予定です。
- 建設費を抑えるためできるだけ**コンパクトな施設規模**とし、「**プラスチック資源(全プラ)の分別**」に対応した施設となる予定です。
- **2030年度(令和12年度)**の竣工を目指しています。

<新ごみ処理施設の概要>

		処理方式	施設規模		
			現炉	新炉	
燃やせるごみ		焼却		480t/日 (160t/日×3炉)	276t/日以下 (2炉or3炉)
燃やせないごみ		破碎		60t/5h	25t/5h以下
資源ごみ	缶・びん・ペット	選別		32t/5h	16t/5h以下
	プラスチック資源	選別		—	14t/5h以下

ごみを減らす理由



(4)ごみ処理量の推移

○ ごみ処理量は、減少傾向ですが、目標を達成するには、さらなる減量が必要です。

計画目標

基準年度(H30※)
95,546t/年



一般廃棄物処理基本計画
目標年度(R13)
81,000t/年

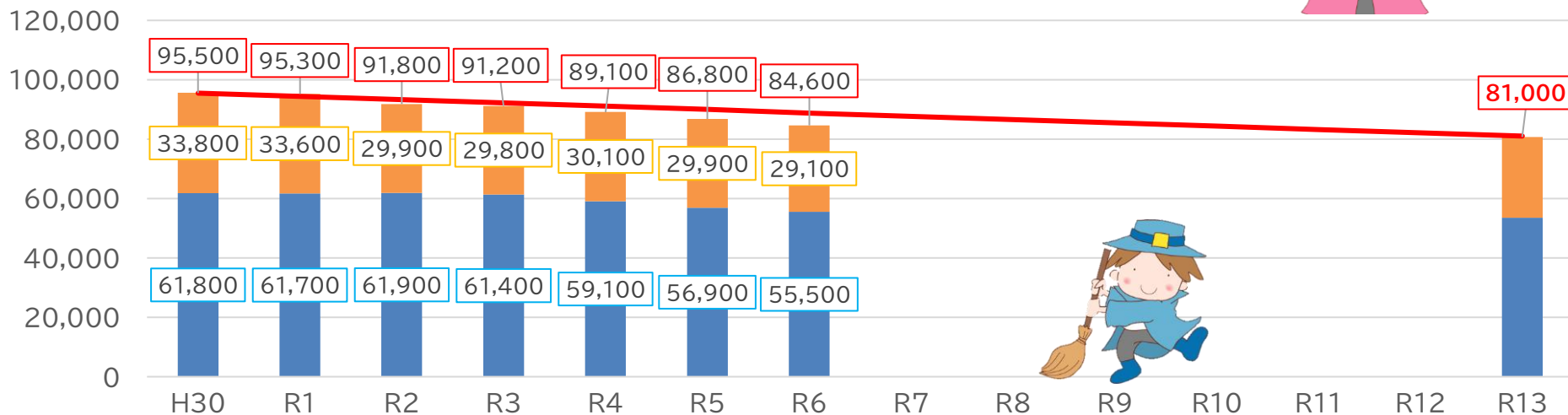
△約15%

新ごみ処理施設整備基本計画では、**R18に20%以上※のごみ減量**が目標
となっています



(t/年)

ごみ処理量



※基準年度はH30。

■ 家庭ごみ ■ 事業ごみ ■ 目標値

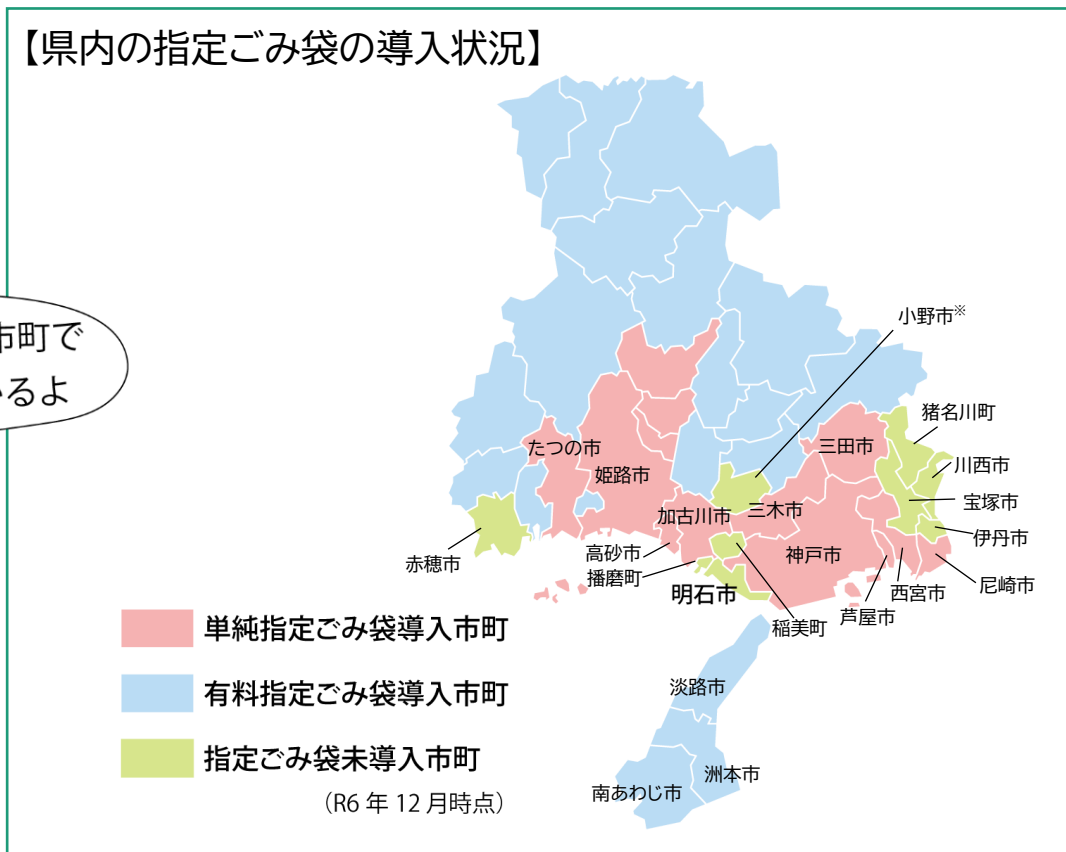
明石市指定ごみ袋の概要



(1) 指定ごみ袋制度って…？

- 市が指定したごみ袋でごみを出していただく制度のことです。
- 兵庫県内で**41市町中**、**32市町**で導入されています。
- ごみ袋の仕様のみ指定する「**単純指定ごみ袋**」と処理手数料を上乗せする「**有料指定ごみ袋**」があります。

【県内の指定ごみ袋の導入状況】



兵庫県下の約**8割**の市町で
指定袋が導入されているよ

全国でも**82.6%**の
市区町村で導入され
てるね※




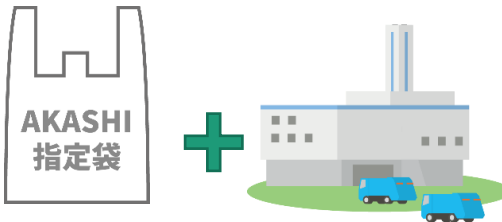
※出典：地方公共団体におけるバイオプラスチック等製ごみ袋導入のガイドライン R4.3環境省

明石市指定ごみ袋の概要



(2) 明石市が指定するごみ袋は？

- 明石市が指定するのは **単純指定ごみ袋** です。
- 市が直接、製造・販売をしないため、市販のごみ袋と同じで小売業者が仕入れ値に利益をのせた価格で販売します。価格は、現状のごみ袋と同等と見込んでいます。

	単純 指定ごみ袋	有料指定ごみ袋 (ごみの有料化)
価格	 <p><袋代のみ> 市場価格・市は収益化しない</p>	 <p><袋代+ごみ処理費> 市が収益化する</p>
該当市	明石市 、加古川市、神戸市 など	洲本市、豊岡市、加西市 など

明石市指定ごみ袋の概要



(3) 明石市の単純指定ごみ袋の規格

指定する袋	もやすごみ
色	ミントグリーン
文字色	濃紺
サイズ	15・30・45ℓ(3サイズ)
形状	平袋・U字(ベロ付き)
厚さ	高密度0.015mm以上 低密度0.025mm以上
素材	ポリエチレン
環境配慮	CO2の10%削減素材推奨
本格導入	2027年(令和9年)3月1日～ (移行期間:2026年9月～2027年2月)

明石市指定ごみ袋_45L平袋 W650×H800

明石市 ゼロ・ウェイストあかし
みんなでごみをへらそう

収集する日の朝8時までに ごみステーションへ
Take out your garbage in the designated locations by 8:00 a.m. on collection days.

もやすごみ Burnable Garbage
家庭用 45L

可燃垃圾・태우는 쓰레기・Rác có thể đốt・Basura combustible・Lixo incinerável
Sampah yang bisa dibakar・Basurang nasusunog・ឧបសម្ព័ន្ធ បាញ់

- リサイクルできる紙は入っていませんか？
- 生ごみの水切りはできていますか？

ごみは分別してね

○ 入れるもの	✕ 入れないもの
<p>生ごみ プラスチック その他</p>	<p>金ぞく・ガラス・陶器 ペットボトル・空き缶など リサイクルできる紙</p>

回収できません 店舗・事業所等から出たごみ / 市外から持ち込まれたごみ

明石市家庭系指定ごみ袋 認定番号000号

明石市指定ごみ袋の概要



ごみ袋のルール変更

	現行 (2026. 8. 31 まで)	移行期間 (2026. 9. 1 ~ 2027. 2. 28 まで) ※①	本格導入 (2027. 3. 1 以降) ※②
もやすごみ (燃やせるごみ)	既製品 無色透明 45L	既製品 無色(半)透明 15~45L ブルー系 45L 市の指定袋 15L・30L・45L	注意 ブルー系のごみ袋は使えなくなります 市の指定袋 15L・30L・45L
缶・びん ペットボトル (資源ごみ)	ブルー系 45L	既製品 無色(半)透明 15~45L ブルー系 45L	既製品 無色(半)透明 15~45L
もえないごみ (燃やせないごみ)	既製品 無色透明 45L	既製品 無色(半)透明 15~45L	既製品 無色(半)透明 15~45L

※①移行期間中は、現行のごみ袋(中の見える透明またはブルー系(もえないごみは無色のみ)45Lのポリ袋)でも出すことができます。

※②本格導入後、決められたごみ袋以外で出されたごみは回収されません。ブルー系のごみ袋は使えなくなりますのでご注意ください。

単純指定ごみ袋の効果



(1) 単純指定ごみ袋の効果

① 分別の促進・減量効果

- 普段の広報では伝わらない方にも伝えるきっかけに
- 多言語表記・イラストで外国人にもわかりやすい

② 段ボール等での不適切なごみ出しの抑制

③ 近隣自治体からの不正なごみ出しの抑制

④ 店舗や事業所等から出る事業系ごみの混入抑制

明石市 ゼロ・ウェイスト あかし
みんなでごみをへらそう

収集する日の朝8時までに ごみステーションへ
Take out your garbage in the designated locations by 8:00 a.m. on collection days.

もやすごみ Burnable Garbage
家庭用 45L

可燃垃圾・태우는 쓰레기・Rác có thể đốt・Basura combustible・Lixo incinerável
Sampah yang bisa dibakar・Basurang nasusunog・ឧបទ្រព្យដោត

● リサイクルできる紙は入っていませんか？
● 生ごみの水切りはできていますか？

AKASHI

こみは分別してね

○ 入れるもの	✕ 入れないもの
<p>生ごみ プラスチック その他</p>	<p>金ぞく・ガラス・陶器 ペットボトル・空き缶など リサイクルできる紙</p>

回収できません 店舗・事業所等から出たごみ / 市外から持ち込まれたごみ

明石市家庭系指定ごみ袋 認定番号000号

単純指定ごみ袋の効果



(2) 最近導入した他市の実績

	減量率	参考
西宮市	約11.1%	【導入前排出量】R3.7~R4.6 74,479t 【導入後排出量】R4.7~R5.6 66,204t (西宮市HPより抜粋)
芦屋市	約8.1%	【導入前1年間1人1日あたり排出量】515.2g 【導入後1年間1人1日あたり排出量】473.7g (広報あしや R6.11より抜粋)
高砂市	約7%	【導入前10か月収集量】R5.3~R5.12 12,584t 【導入後10か月収集量】R6.3~R6.12 11,718t (高砂市HPより抜粋)

(3) 明石市の推計値

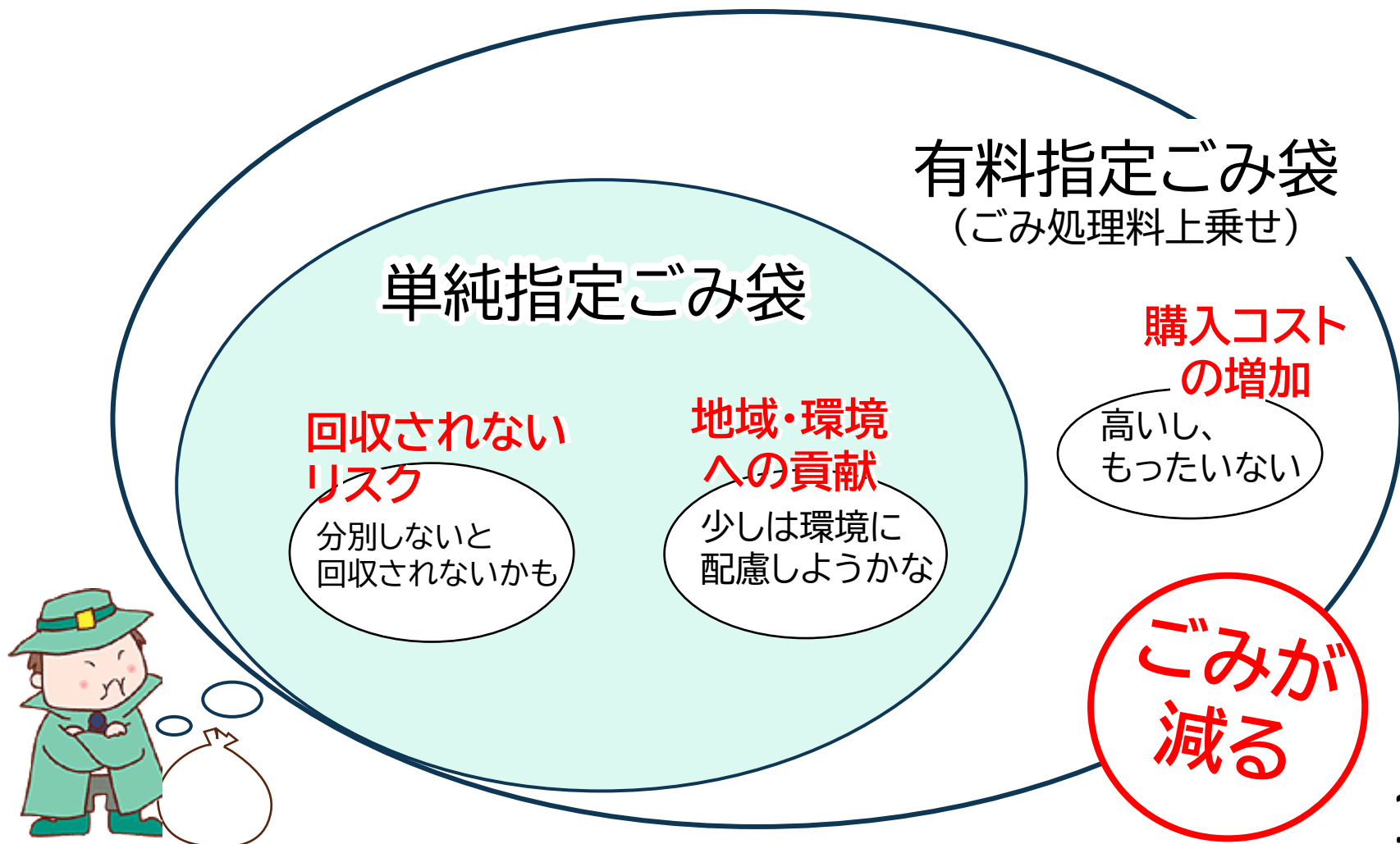
調査期間:2024年8月30日(金)~2024年9月20日(金)
無作為557世帯、ワークショップ参加者299人から得たアンケート結果による

	減量率	参考
明石市(推計)	約8.8%	ご家庭の“燃やせるごみ”がどのくらい減ると思うかという問いに対する回答から推計。 ・大幅に減る(30%以上) …4.4% ・減る(20%程度) …16.4% ・少し減る(10%程度) …30.5% ・わずかに減る(5%程度) …22.3% ・減らない(0%) …26.3%

単純指定ごみ袋の効果



(4) 指定ごみ袋の導入による ごみが減る3つの効果



ごみの出し方 (R9年3月1日～)



(1)ごみの出し方

<ul style="list-style-type: none"> もやすごみ 	指定ごみ袋(ミントグリーン)
<ul style="list-style-type: none"> 缶・びん・ペットボトル もえないごみ 	15ℓ～45ℓ ※水色は廃止 無色透明・無色半透明の袋

※R8.9～R9.2までの間は移行期間。既存のごみ袋も利用可能

<共通事項> ※①②に該当しないものは、粗大ごみへ

- ① ごみ袋のくちが結べる
- ② 1袋の重さが5kg未満
- ③ 1回のごみ収集に3袋まで
- ④ 朝8時までに決められたごみステーションに出す



もやすごみ	(月)・(木)or(火)・(金)(お住まいの地域によって違います)	
	市東部地域	市西部地域
燃やせないごみ	毎月第1・第3(水)	毎月第2・第4(水)
缶・びん・ペットボトル	毎月第2・第4・第5(水)	毎月第1・第3・第5(水)
紙類・布類	明石川以东:毎月第1(土) 明石川以西:毎月第2(土)	大久保:毎月第3(土) 魚住・二見:毎月第4(土)

ごみの出し方 (R9年3月1日～)



(2)もやすごみ (燃やせるごみ)

捨て方に注意が必要

※45ℓ袋に入らないものは粗大ごみへ

マイクロビーズ (45ℓ袋に入るもの)

空気を抜き二重袋にして口を結ぶこと(外側のみ**指定ごみ袋**)。ビーズ注意の紙を貼る。

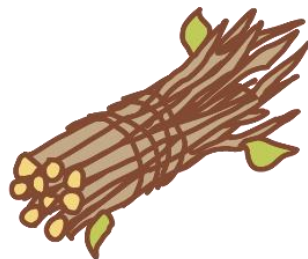
注)分解して中身だけ出さない。



剪定枝

1m×10cmに切り、ひもで束ねて、排出(袋に入れる場合は、指定ごみ袋へ。)

その他の袋と合わせて、3つ/回まで排出可



資源化できるもの

再資源化可能な紙類・古着

- ・新聞紙
- ・段ボール
- ・書籍・雑誌
- ・雑がみ
- ・きれいな古着



月1回土曜日の分別収集または集団回収へ指定ごみ袋は使わないでください

※汚れた紙、レシートやプラ・アルミでコーティングされた紙、粘着付の紙、汚れた布類、綿入りの服は“もやすごみ”へ出してください。

ごみの出し方 (R9年3月1日～)



(3) もえないごみ (燃やせないごみ)

捨て方に注意が必要

ボンベ・スプレー缶

必ず**使い切って**、**別袋**に入れる(穴あけはしなくても可)。中の見える袋に「**ボンベキケン**」と書く。



リチウムイオン電池 ※ R8年4月1日～適用

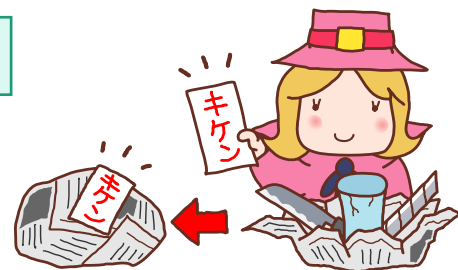
他のごみと分けて、中身が見える袋に入れる。「**充電電池**」と書いた紙を貼る。1袋5kg未満。



リサイクル制度が確立されている、パソコンや電動自転車・自動車・バイクなどのバッテリーは収集できません。

割れたもの・刃物類

新聞紙等にくるんで、「**キケン**」と書く。



出せないもの

プラスチックごみ

“もやすごみ”へ



クッキーの缶
食品のあきびん など

“缶・びん・ペットボトル”へ
(ふたは“もえないごみ”)



ごみの出し方 (R9年3月1日～)



(4) 缶・びん・ペットボトル (資源ごみ)

捨て方に注意が必要

① キャップとラベルを外す

プラ製のキャップ・ラベルは“もやすごみ”へ、金属製のキャップは燃やせないごみだよ。

② 中身を軽く洗う

中身が残っているとリサイクルしにくくなるよ。

③ 無色透明・無色半透明袋へ

缶・ペットボトルはつぶしてもOK
水色の袋では出せません

出せないもの

汚れの取れにくい プラ製ボトル類

- ・ペットボトルのキャップ・ラベル
- ・シャンプー洗剤のボトル
- ・食用油、ソースのボトル

“もやすごみ”へ

飲料用以外のびん・缶 その他ガラス、金属

- ・化粧品、医薬品の飲料用以外のびん
- ・スプレー缶、カセットボンベ
- ・びんの金属ふた
- ・蛍光灯、電球、ガラス類
- ・金属類、金属くず

“もえないごみ”へ

